

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施設名	豊明市中央児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日
所管課	子育て支援課

区分	項目	令和5年度 前半期(4~9月期)				令和5年度 後半期(10~3月期)					
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考		
①業務の履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】										
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A	仕様書に基づき遵守している	A		A	仕様書に基づき遵守している	A			
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A	仕様書に基づき遵守している	A		A	仕様書に基づき遵守している	A			
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A	人員体制を明確にし、1日3名の配置ができるようにしている	A		A	人員体制を明確にし、1日3名の配置ができるようにしている	A			
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A			
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A	その日の出来事や利用者の様子について適切に記録している	A		A	その日の出来事や利用者の様子について適切に記録している	B	毎月の報告書類(運営状況報告書・収支報告書)に誤りが散見され、提出に遅れがあった		
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している	A		A	非常時も全職員が同様の対応ができるようマニュアルを常備している	A			
	【利用者に関する業務】										
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A	前半期は昨年対比で1日あたり4名増と順調に推移している	A		A	後半期は昨年対比で1日あたり10名増であった	A			
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か										
	【保守点検並びに清掃業務等】										
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A	仕様書に基づき、適切に行っている	A		A	仕様書に基づき、適切に行っている	A			
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	職員による日常清掃に加え、必要に応じ除草・剪定作業を行っている	A		A	職員による日常清掃に加え、必要に応じ除草・剪定作業を行っている	A			
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	速やかに相談・報告をしている	A		A	速やかに相談・報告をしている	A			
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A		A			
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		A	適切に実施している	A			
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	費用も含め本部にて管理している	A		A	費用も含め本部にて管理している	A			
	備品は適切に管理しているか	A		A		A		A			
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A			
	【事業の実施に関する業務】										
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		A		A			
	自主事業は適切に実施されたか	A		A		A	手形アートやドッジボールタイムなどの自主事業を安全に配慮しつつ適切に実施することができた	A			
	【個人情報の取り扱い】										
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A	利用者や職員の個人情報が記された書類は鍵のかかる書棚で保管している	A		A	利用者や職員の個人情報が記された書類は鍵のかかる書棚で保管している	A			
	【①に係る指定管理者の自己評価】	・人員体制はもちろん、保守点検など仕様書に定められた事項について適切に実施した。 ・前半期については、破損箇所もなく修繕の実施は無かった。後半期については破損しそうな箇所の把握に努め、予防修繕も含めて計画的に実施していきたい。 ・利用者数については昨年の前半期と比べ+463人、1日あたり+4名となり順調に推移している。要因としては、遊戯室で遊べる時間を年齢毎に分け明確にしたことが主な要因と考えている。				・後半期も職員体制においては仕様書を遵守しながら幼児親子から高校生まで誰もが安心して来館いただけるような運営を行うことができた。 ・利用者数について昨年度に比べて年間2000人増加させることができたのは、利用者の日々の要望をイベントに反映させることができたからだと感じている。来年度も利用者のニーズに合った行事を展開しながら利用者増に努めていきたい。					
	【①に係る施設所管課の評価】	・利用者数もコロナ前に戻りつつあり、市内唯一、日曜日と祝日が開館している児童館として、多くの児童が利用している中、適切な施設管理・運営ができている。			区分評価	A	・経年劣化による扉や機器の不具合は取替修繕するなど、安心して利用できるよう整備されている。 ・業務の履行確認における報告書類に不備や提出の遅れがあり、今後は留意されたい。			区分評価	B

区分	項目	令和5年度 前半期(4~9月期)				令和5年度 後半期(10~3月期)						
		指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考			
② サービスの質の評価	【施設の運営状況に関する事項】											
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A		A				
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A		A		A	3月にアンケートを実施済み			
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	苦情の受付は無かった	A		A	苦情の受付は無かった	A				
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		S	見守りが必要な児童に対して、適切に関わり、必要があれば市や学校にすぐに報告するなど連携が取れている	A		S	見守りが必要な児童に対して、適切に関わり、必要があれば市や学校にすぐに報告するなど連携が取れている			
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		A		A				
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		A	日々、職員による目視確認のうえ必要に応じて買い替えなどを行っている	A				
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		S	毎月実施した手形アートが好評で来館者の増加の要因となっている	A		S	地域ボランティアの方々とも連携して、普段ではできない日本の伝統に触れる体験などを実施している			
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】											
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	B	令和5年度はクッキングなど食材を扱う行事を行わなかったため検便は実施しなかった	A	仕様書では検便を必須事項とはしていないため	B	令和5年度はクッキングなど食材を扱う行事を行わなかったため検便は実施しなかった	A	仕様書では検便を必須事項とはしていないため			
ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができています	A		A		A		A					
民間独自のサービスを行い、利用者が魅力を感じる施設運営を行っているか	A	他府県の当社運営保育園とリモートで繋げ異年齢交流を行った	S	他施設と連携した事業を実施し、他県ではあるが異年齢での交流ができています	A	元日本代表のpara卓球選手との交流会を行った	A					
【②に係る指定管理者の自己評価】	・前半期については、利用者のケガやトラブルもなく円滑に運営を行うことができました。当社全体の取組みとして、運営施設でケガ等のアクシデントが発生した際には共有を行っており、自施設に置き換えて未然防止について考える機会を提供しているところである。後半期も来館される全ての方が安心安全に利用いただけるよう環境整備に努めていきたい。				・前半期に続き利用者間のトラブルもなく、利用者が大きなケガを負うこともなく令和5年度を終えることができ安堵した。来年も福祉体育館を利用して利用者が魅力を感じてもらえるようなイベントの企画を施設と連携しつつ考案していく。							
【②に係る施設所管課の評価】	・引き続き利用している児童からのSOSに丁寧に対応し、迅速に関係機関と情報共有を行うなど、適切につなげることができている。地域における子どもたちの居場所として、機能していると評価できる。				区分評価	A	・安全に配慮した上で、幼児向けにおもちゃの棚を設置し、目で見て触れることにより興味関心を引き出し、自分の意志で遊ぶことができるよう工夫している。 ・遊戯室で体を動かして遊ぶ行事を多く取り入れ、低学年のみならず高学年の利用も増えている。				区分評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A		A		A		A				
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		A		A				
	経理処理は適正に行われているか	A		A		A		A				
	収入増加のための取組がなされているか											
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A		A		A				
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A	令和4年度と比べて増益となっている	A				
	【③に係る指定管理者の自己評価】	・事業収支、当社の経営状況共に特に問題なく推移している。				・事業収支を含め、当社の経営状況は特に問題なく推移している。						
【③に係る施設所管課の評価】	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。				区分評価	A	・事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。				区分評価	A

【項目評価】

- S（優良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。